

2017年12月16日(土)

## 押立図書館クリスマススペシャルおはなし会

2時半より押立文化センター 2階 第1・2会議室で、クリスマススペシャルおはなし会を開催しました。



北欧の昔話「屋根がチーズでできた家」の素話が始まりました。子ども達が、トロール女につかまり、食べられてしまわないかハラハラしながら聞いています。最後は無事に父さんと母さんの待つ家に帰っておはなしが終わりみんな一安心でした。



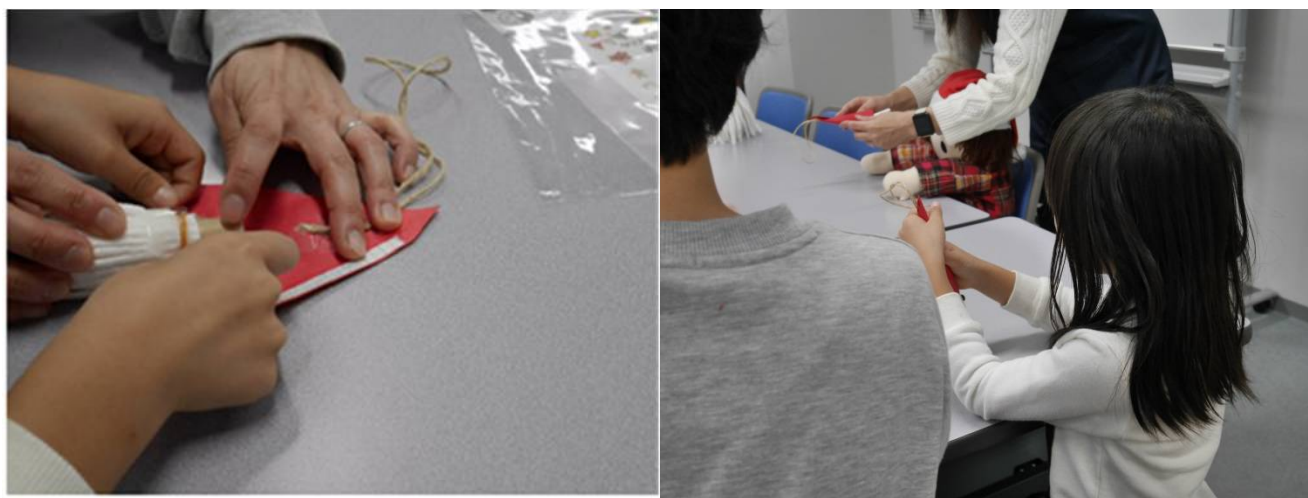
次は、「ぶたためききつねねこ」しりとりの絵本を読んできました。りからはじまると読み始めると、すぐに「りんご!」と絵をみて元気よく答えてくれます。

最後はくからはじまると読み始めると「クリスマス」とみんな一斉に答えてくれました。次の本は「くまのピーティーくん」です。みんなどんどんお話に引き込まれていきます。

最後は、エフロンシアター「さよならさんかく」になりました。職員のエフロンに次々と絵がはられていきます。さよならといいながら、△の絵をみせると、みんなが「三角！」と叫びます。また来て～と□の絵をみせる「四角！」とあちこちで声が聞こえてきます。お母さんたちも一度は口ずさんたことのある詩なので、子ども達に耳打ちをして答えを教える姿が目立ちます。今日は覚えて帰ろう～という職員の声掛けに、すぐに覚えてしまう子供たちでした。



隣の部屋に移動して工作が始まりました。サンタクロースのオーナメントを作ります。



赤色の画用紙に、サンタの顔を貼りつけます。そのあと赤色の画用紙をくるくる丸めて帽子を作ればサンタクロースのできあがり。仕上げは、シールで飾り付けです。  
短い時間でしたが親子で楽しんでいただきました。



府中市図書館キャラクターである「ぶっくん」も一緒に作りました。



☆完成☆